

焼津市立黒石小学校いじめ防止基本方針

【PTA・地域との連携】

- ・いじめ問題の様態によっては PTA との協議や保護者会の開催など、学校と保護者の情報や意見交換の場を設ける。
- ・学校運営協議会等の機会を通して、必要に応じて情報を共有し、地域との連携を図る。

【校内研修等】

- ・生徒指導が機能するように、「自己決定」「関わり」「存在感」を大切にした授業づくり、学級づくり、人間関係づくりに努める。
- ・いじめ防止等のための対策に関する研修を計画的に実施する。

【目指す子供像】

ルールを理解し守ろうとする子（自己決定）
友達や自分のよさがわかる子（存在感）
相手の立場になって考える子（関わり）

【いじめ防止等の対策のための組織】

構成員：校長・教頭・主幹教諭・生徒指導主任・学年主任・養護教諭・スクールカウンセラー

- ・いじめ相談・通報の窓口として、いじめの疑いや問題行動に係わる情報の収集、記録、共有をするとともに、必要に応じて緊急会議を開き迅速かつ組織的にいじめ問題に対応する。
- ・教育課程の学校評価に位置づける。

【生徒指導体制】

組織的な対応をするために・・・

- ・報告、連絡、相談を常に意識し、全職員の共通理解と共通実践を大前提とする。
- ・役割、分担を明確にし、学校全体として組織的、計画的に進める。
- ・心の教室相談員、スクールカウンセラー等との連携を図り、いじめを訴えやすい環境を整える。

【関係機関等】

- ・焼津市教育委員会
- ・焼津市こども相談課
- ・青少年教育相談センター
- ・焼津市チャレンジ教室
- ・中央児童相談所

【教育相談体制】

- ・教員、心の教室相談員、スクールカウンセラー等と、「いつでも、どこでも、だれとでも」相談できる体制をつくり、児童や保護者がいじめを訴えやすい体制や環境を整える。

【未然防止の在り方】

- ・授業改善に取り組み、一人一人の子供の個性を生かし、学ぶ楽しさや喜びを実感できる授業を目指す。
- ・「人間関係づくりプログラム」等を実施し、一人一人の人間関係スキルの向上をはかるとともに、いじめ被害を受けている可能性のある子供の把握に努める。
- ・道徳の時間では、いじめに関連する道徳的価値について、学級全体でじっくりと考えを深められるようにする。
- ・年3回の学校生活アンケートを実施する。

【早期発見の在り方】

- ・共感的理解・態度でどの子にも接し、子供理解に努める。
- ・日常の観察を大切に、子供が出すサインを見逃さない。
- ・健康観察や日記、連絡帳、教育相談、保護者面談等、多様な方法で子供だけでなく保護者からも情報を収集する。
- ・子供の変化やいじめの疑いを感じたら、速やかに生徒指導主任に報告する。
- ・子供や保護者が訴えやすいよう、担任、心の教室相談員、養護教諭、スクールカウンセラー等と面談できる体制を整える。

【早期対応の在り方】

- ・いじめを認知したら即座にいじめ防止対策委員会を招集し、即日対応する。（ケース会議）
- ・情報収集に努め、いじめの全体像を把握し、具体的な対応方針や指導計画を決定する。
- ・チームで対応し、適切な者が最も適切な役割を担うよう配慮する。
- ・いじめの様態に応じ、スクールソーシャルワーカーやスクールカウンセラー、関係機関等と積極的に連携する。
- ・被害児童への支援、加害児童や周囲の児童への指導、保護者への対応等に誠意をもって適切に取り組む。

【継続支援の在り方】

- ・いじめを受けていると思われる場合、速やかに事実の有無の確認を行い、その結果を教育委員会に報告すると共に、解消するまで定期的にその経過についても報告する。
- ・いじめ防止等の対策のための組織を中心に、情報収集から問題解決まで、継続的にケース会議を開催する。
- ・いじめを受けた児童、保護者に対する支援及び、いじめを行った児童に対する指導または、その保護者に対する教育相談を継続的に行う。

【重大事態】「焼津市いじめ防止等のための基本的な方針」に基づき、事実確認の結果を直ちに焼津市教育委員会に報告し、連携して対処する。

R 7 年度 焼津市立黒石小学校 いじめ防止対策年間計画

月	② 組織・連携・点検・評価等	②未然防止	③ 早期発見・対応と継続的支援
4	職員会議で基本方針提案 ※組織・活動内容の確認 24 授業参観 (レジリエンスについて) 26 黒石っ子を語る会①	人間関係づくり ↑ プログラム等の実施	日記や連絡帳等から情報収集 月例報告
5	子供を見合う会 ↓ 道徳の時間：いじめに関連する価値について、子供たち自身がじっくり考えを深め合う（年間を通して）	校内授業研①提案授業	14 なごみタイム① 月例報告 日常観察（健康観察 等） 学年会や心づくり部会の開催 ケース会議の開催
6	3～7 学校生活アンケート 実施（第1回） 24 小中合同研修会（黒石小）	ペア活動の計画・実施 ↑ 学年集会の実施 (花さき山コーナー) 校内授業研②中心授業	4 なごみタイム② 月例報告
7	9 地区民生児童委員との 連絡会 学校評価アンケート (職員・児童)	・日頃の授業や生活の 場面での繰り返しの 実践 ・行事等でスキルの活 用、応用できる場面 の設定	月例報告 保護者面談（情報交換・支援）
8	黒石っ子を語る会②（夏休み中）	↓ 人間関係スキルの向上	月例報告
9	職員会議で現状報告 ※前期の活動のふり返り・ まとめ 後期の活動計画の作成		3 なごみタイム③ 月例報告
10	28～11/1 学校生活 アンケート実施（第2回）	学年集会の実施 (花さき山コーナー)	月例報告
11	22 黒石っ子を語る会③	校内授業研③中心授業	月例報告
12	学校評価アンケート	長期休業（夏休みか 冬休み）前に情報モラ ル教育を実施する。 (5年生、6年生)	月例報告
1	20～24 学校生活 アンケート実施（第3回） いじめ防止対策委員会	学年集会の実施 (花さき山コーナー)	21 なごみタイム④ 月例報告
2	※後期の活動のふり返り・まとめ 次年度の活動計画の作成 ※アンケート結果をもとにした評価		月例報告
3	児童一人一人についてのまとめ ※生徒指導個票への記録と次年度への申し送り		月例報告